従業者の	勤務の	体制及	び勤終形	能—	- 暫表
	・玉川 1刀 マノ		し 玉川 1刀 ハン	/ <u> </u>	元.13

(平成 年 月分)

サービス種類(		)
事業所名(		)
[入所者数	名]	

	勤務							第	1	週					第	2	週					第	3	週					第	4	週			勤	<b>力務形</b>	態毎(	တ	4週の	週平均	常勤換
職	租		形態	氏	名	1	2			5	6	7	8	9		11		13	14	15	16				20	21	22	23		25		27	28							算後の
																																		1	2	3	4	合計	時間	人数
																																								i
						+			<del>                                     </del>																															
									<del>                                     </del>																															
						-		1	$\vdash$																			-												
									-																															
							     <b> </b>	1													]																			
						` WIE																																		

## (備考)

- 1 届出を行う従業者について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。勤務時間ごとに区分して番号を付し、その番号を記入してください。また、<備考>欄にその旨を記入してください。
  - 記入例-勤務時間 ①7:30~16:00 8h、②9:30~18:00 8h、③10:30~19:00 8h、④16:30~9:30 16h (8時間勤務でない場合は、勤務区分の右に時間数を記入)
- 2 届出する従業者の職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめで記載してください。

## 勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務

- 3 常勤換算が必要な職種は、A~Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。
- 4 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。